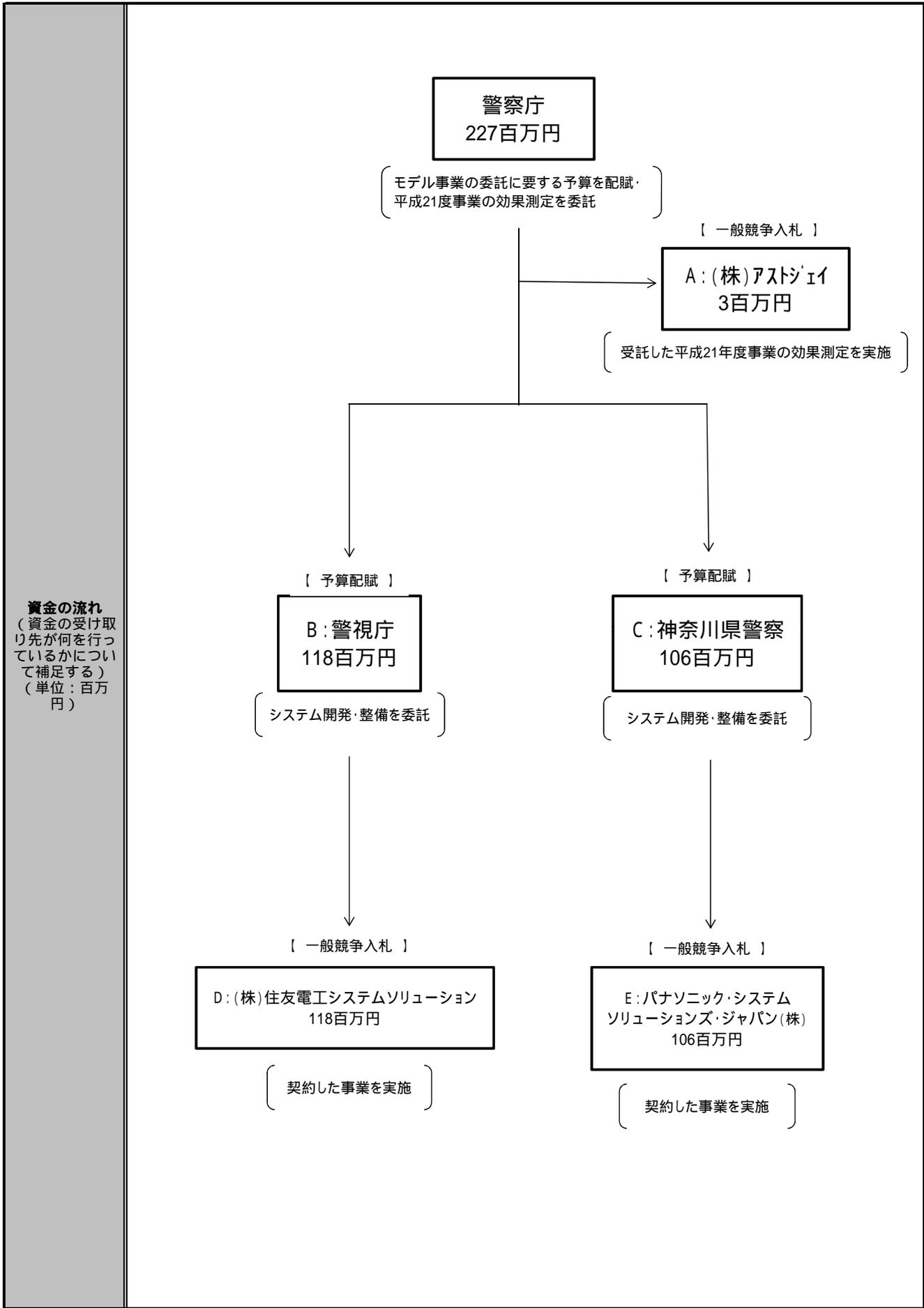


平成23年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	プローブ情報を活用した交通管制システムの高度化		担当部局庁	交通局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～平成24年度		担当課室	交通規制課		交通規制課長 北村 博文		
会計区分	一般会計		施策名	4 安全かつ快適な交通の確保				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	車載機に蓄積された車両の走行履歴情報(以下「プローブ情報」という。)は、従来の路側感知器から収集する交通情報を大幅に補完するものであり、これを活用して信号制御の高度化や交通情報の充実等を行い、交通管制システムの高度化を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	既存の光ビーコンを介してプローブ情報を収集し、信号制御の高度化や交通情報の充実に活用できる情報を生成する装置を警視庁及び神奈川県警察の交通管制センターに整備するとともに、プローブ情報からCO ₂ 排出量を推計する装置及びプローブ情報に基づく車両運行管理システム(MOCS)の開発を行うモデル事業である。平成22年度は、プローブ情報から信号制御の高度化や交通情報の充実に活用する情報を生成する装置を、警視庁及び神奈川県警察に整備した。また、21年度に整備したシステムの効果測定を行った。 【平成21年度～平成24年度計画の2年度目】							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他()			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	-	266	245	139	30	
		補正予算	-	0	0	0		
		繰越し等	-	0	0	0		
	計	-	266	245	139	30		
	執行額	-	261	227				
執行率(%)	-	98%	93%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	(成果目標) プローブ情報を活用した交通管制システムの高度化の効果測定 (成果指標) 報告書数			件	-	0	1	1
			達成度	%	-	0%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	事業の実施箇所数			箇所	-	2	2	(2) (2)
単位当たりコスト	626,348千円 / 事業		算出根拠	平成23年度までの総事業費(平成21～22年度執行額及び平成23年度予算額)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	既設改修費	105	0					
	工事費等	34	0					
	人件費等	0	30					
計	139	30						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 本事業については、都道府県警察に予算配賦をしており、施行状況の報告を受けていることから、支出先を把握している。</p> <p>2 見直しの余地 本事業は、安全で快適な交通環境を実現する施策を検討する上で有効なモデル事業であることから、引き続き実施する必要がある。本実施に当たっては、一般競争入札で行っており、今後も競争性の高い契約の実施に努めることとしている。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		<p>1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
特になし			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

A.(株)アストジェイ			E.パナソニック・システムソリューションズ・ジャパン(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費等	主任技術者等、リース費	3	機器購入等	中央装置、既設装置改修	106
計		3	計		106
B.警視庁			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
予算配賦	交通管制システム開発・整備に要する経費	118			
計		118	計		0
C.神奈川県警察			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
予算配賦	交通管制システム開発・整備に要する経費	106			
計		106	計		0
D.(株)住友電工システムソリューション			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
機器購入等	中央装置、既設装置改修	118			
計		118	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が支
 出されている者
 について記載する。
 費目と使途の双方
 で実情が分かるよ
 うに記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アストジェイ	平成21年度事業の効果測定	3	6	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警視庁	予算配賦	118		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	神奈川県警察	予算配賦	106		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)住友電工システムソリューション	付加装置の買入れ・中央装置改修	118	1	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パナソニック・システムソリューションズ・ジャパン (株)	付加装置の買入れ・設備工事	106	1	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

プローブ情報を活用した交通管制システムの高度化

